ウイルス分離及び抗原検出情報 2009年

仙台市内病院		検体採取日			抗原検出状況	2009年	第23週
	第20週	第21週	第22週	第23週	(2009年6月1日	-2009年6月	7日判明分)
	5月11日~5月17日	5月18日~5月24日	5月25日~5月31日	6月1日~6月7日	仙台医療センター	件数	陽性数
インフルエンサ ウイルス A(H1)型	0	0	0	0	インフルエンサ゛ウイルス	13	0
A(H3)型	0	0	0	0			
B型 C型	0	1	0	0			
	0	0	0	0			
	U	<u>U</u>	U	<u> </u>			
バ ラインフルエンサ ウイルス 1型	1	2	2	0			
2型	0	0	0	0			
3型	1	0	11	0			
4 <u>型</u>	0	0	0	0			
RSウイルス	4	0	1	0	RSウイルス	16	4
(実質患者数)	(3)	(ŏ)	(1)	(0)	NO 7 INX	10	-
			•				
ムンフ゛スウイルス	0	0	0	0			
在水 木/11 7	0				ロタウイルス	2	1
麻疹ウイルス	0	0	0	0			
アテ゛ノウイルス	2	0	1	0	アデノ(呼吸器)	16	3
			·		アデノ(眼科)	0	0
エンテロウイルス	0	0	0	0	アデノ(便中)	2	0
ライノウイルス	0	0	0	0	小信世化病体	0	0
<u> </u>	0	U	U	U	水痘帯状疱疹	<u> </u>	<u> </u>
単純ヘルペスウイルス	0	0	0	0	単純ヘルベス	0	0
サイトメカ゛ロウイルス	0	0	0	0			
7 - 11 - 14 -							
その他のウイルス	0	0	0	0	•		
土日中	0	0	4	0			
未同定 八難 <i>松数 / </i>	0 (07	0	1 45 750	0 (22)	*************************************	40	0
分離総数/検体総数	8 / 37	3 / 45	15 / 58	0/38	検査検体総数	49	8

コメント: RSVのウイルス分離は同一患者から複数の検体が提出される場合がありますので、分離数の下に実質患者数を表記しております。

なお、これらの成績は主に以下の医療機関から定期的に送られてくる検体を解析したものです。 *永井小児科医院、庄司内科小児科医院、仙台医療センター、東北厚生年金病院 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 臨床研究部ウイルスセンター 2009年6月8日